

1. 土砂災害ってなに

- 土砂災害には「^{くず}がけ崩れ」「^{ど　せきりゅう}土石流」「^{か　しよ}地すべり」があります。大雨のときや、地震などにより発生し、特に^{つ　ゆ}梅雨や^{じ　き}台風などの時期にはより発生しやすくなります。
- わが国では、毎年約1,400箇所^{か　しよ}で土砂災害が発生し、私たちの住む千葉県でも約30箇所^{だ　い　き　ほ　さい　がい}（大規模な災害が発生したときは100箇所以上）の土砂災害が発生しています。
- 土砂災害が発生する可能性が高い箇所を、「^{ど　しゃ　さい　がい}土砂災害のおそれがある箇所」と言い、県内には　21,750箇所あります。

～千葉県の土砂災害のおそれがある箇所の分布～

土砂災害のおそれがある箇所	
	が　け　崩　れ
	土　石　流
	地　す　べ　り
	新たな調査箇所 (がけ崩れ)

千葉県の土砂災害のおそれがある箇所数

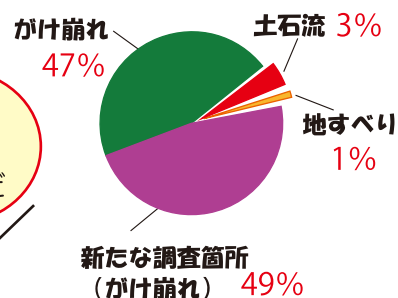
21,750 箇所

が　け　崩　れ	10,175箇所
土　石　流	646箇所
地　す　べ　り	185箇所
新たな調査箇所※1 (がけ崩れ)	10,744箇所

県内の危険箇所のうち96%が「がけ崩れ」なんだ



おぼえておこう



令和3年5月末時点※2

7ページも見てね！

※1 千葉県では、令和元年10月の災害を受けて、令和3年5月末に基礎調査予定箇所（新たな調査箇所）を公表しました。

※2 最新の情報は、県ホームページ「ちば情報マップ」をご覧ください。

